

# エクアドル共和国

Republic of Ecuador

## 観光分野を軸に投資誘致を展開



**ルイス・フェルナンド・ロハス氏**  
 エクアドル輸出投資振興会 (CORPEI)  
 北京事務所 所長

**Mr. Luis Fernando Rojas**  
 Director, CORPEI Beijing Office,  
 Export and Investment Promotion Corporation  
 (CORPEI) - Ecuador



エビの養殖

### 大自然の宝庫として

エクアドルという日本の皆さんがまずイメージされるのはバナナなどの農産物だと思えますが、ダーウィンの進化論で知られるガラパゴス諸島を有する国といえはわかりやすいのではないのでしょうか。世界遺産への登録第1号となったガラパゴス諸島は、インカ文明の遺跡がある東部山岳地帯のクエンカ、アマゾン川流域などと共に国の象徴的な存在となっています。

このように海、山、内陸部のさまざまなエリアに人類の貴重な遺産が広がっているエクアドルですが、大自然と歴史は国の営みにも大きな影響を与えています。石油採掘や鉱業、生産量世界第三位のバナナをはじめとした農業、エビなど漁業が主要な産業を構成しています。

ちなみにUNIDOが普及に力を入れているバナナペーパー事業で最初に取り組んだ国はエクアドルです。自然との共生も私たちにとって大きなテーマであり、海外からの投資もバイオマス発電、風力発電

といった石油代替エネルギー分野、また植林など、環境技術分野が近年大きく伸びつつあります。

### 石油産業依存からの脱却

エクアドルの産業構成で石油は今なお大きな柱で、海外からの直接投資も2003年を例外として、7~8割以上が石油関連に向けられています。

このような中、私たちは観光、農業、水産、鉱業、林業といった石油以外の分野の育成に努めています。

これまで外国からの訪問はバナナやカカオなどの買い付けやガラパゴスの生態系研究を目的としたものが中心でした。近年は世界遺産を抱える利点を最大限生かし、観光客の誘致にも積極的に取り組んでいます。

エクアドルはガラパゴス観光に加え、スキューバダイビングなどのマリンスポーツやクジラウォッチングでも注目されています。また国際的なイベントの誘致にも

熱心で、今年5月には首都キトでミスユニバース世界大会が催されました。

ただ観光レジャーの領域は今まだ施設が十分ではありません。ですから関連産業の投資受け入れや提携は、観光プロモーション、ツアー客の誘致と共に目下大きな課題となっています。

日本の皆さんには、観光分野を中心としたあらゆる分野で、ビジネスノウハウを生かした投資や交流を深めていただけることを期待しています。



風光明媚な内陸部



ガラパゴスアシカやガラパゴスペンギン、マッコウクジラなど海洋生物を間近に堪能できる

### エクアドル共和国

首都	キト
面積	25万6,370平方キロメートル
人口	1,303万人
宗教	カトリック、他
通貨	米ドル
言語	スペイン語
政体	共和制
元首	アルフレド・パライオ・ゴンサレス大統領

日本からの主な進出企業  
 三菱製紙、住友商事、他

外国人観光客数  
 年間約65万人